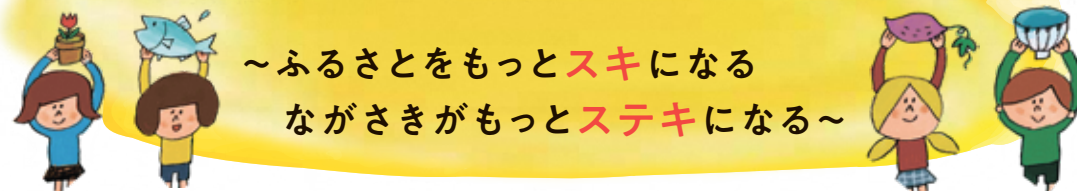




つながる長崎 “ふるさと教育” 総合推進事業

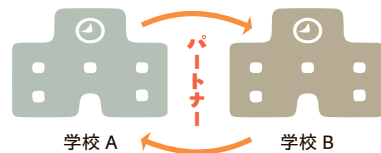


～ふるさとをもっと**スキ**になる
ながさきがもっと**ステキ**になる～

長崎県教育庁義務教育課では、平成31年度から「“ふるさと教育” 事業」に取り組んでいます。令和7年度から、新たに「つながる長崎 “ふるさと教育” 総合推進事業」をスタート。地域の魅力や課題を学び、ふるさとへの愛着と誇りを育む教育活動が、県内6指定市町で展開されています。ここでは、各市町の特色ある取組をご紹介します。

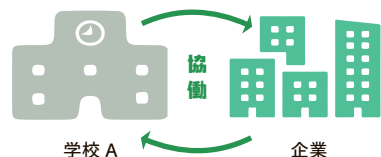
パートナーシップ事業

同じ市町の学校が連携し、地域課題の解決に向けた探究的な学習に協働で取り組むことで、ふるさと教育の充実と地域活性化を図ります。



イノベーションモデル校事業

学校と企業が協働し、地域課題の解決を目指す学習を通じて、子どもたちの実践力を育み、地域の未来を担う人材を育成します。



パートナーシップ事業



諫早市

- ・小長井小学校
- ・小長井中学校

小中連携「ふるさと学習」プログラム！

様々な体験活動を通じて、地域の魅力と課題を学んでいます。義務教育学校開校に向け、小中連携でふるさとへの理解と貢献意識を育んでいます。



東彼杵町

- ・千綿小学校
- ・彼杵小学校
- ・東彼杵中学校

そのぎ茶で世界とつながる「ふるさと発信」！

お茶文化を軸にして「まちの魅力発信活動」を行っています。万博での異文化交流などグローバルな展開も促進。未来を自分ごととして考えられる人材を育みます。



新上五島町

- ・東浦小学校
- ・奈良尾小学校

「上五島の自慢探し」から始まるふるさと愛！

「ひと、もの、こと」を共に見つめ直し、「共通点」と「相違点」から地域の魅力を再発見！ふるさとに誇りと愛を持ち未来を創造していく力を育んでいます。

イノベーションモデル校事業



佐世保市

- ・福石中学校
- & 一般社団法人共感結社モルタル
- & 日本トーター株式会社

地元企業と連携した「新・佐世保魅力発信プロジェクト」

地元企業「モルタル」「日本トーター」と連携し、商品開発や販売、イベント出店を通じて、地域を理解し発信する力を育成しています。



松浦市

- ・調川中学校
- & 株式会社 Lifix

地域企業と連携する「ふるさと魅力再発見！」

地元企業「Lifix」と連携し、空き家調査、企業見学、キャラクター制作等により地域理解を促進！「住みたいまち松浦」を目指しています。



五島市

- ・富江中学校
- & 五島の椿株式会社

地域企業と連携する「ふるさと魅力再発見プロジェクト」

地元企業「五島の椿」と連携し、これまでの体験活動や情報発信を通じた地域との関わりをより深め、「五島に貢献できる人材」の育成を目指しています。

Teacher's File

長崎の学校で生き生きと働く先生たちにスポットを当てます

継続することで身に付く英語力

今回紹介するのは
長崎県立島原高校の

下平健太先生

下平先生ってどんな先生？

大学卒業後、青年海外協力隊員として活動。帰国後は、小学校教員や翻訳業に従事。TOEIC900点の成績を生かし、英語教員へ。男子テニス部顧問。

先生のリフレッシュ方法

休日はテニスの試合に出場することも。料理が好き。最近、前日からタレに漬け込んでチャーシューを作りました。

教員を目指したきっかけは

青年海外協力隊としてマーシャル諸島で約3年間活動。現地の私立高校で数学と地学を教え、小学校教員に算数を指導。帰国後、小学校の免許を取得し小学校の教員に。その後、翻訳会社勤務などを経て、教えることの楽しさを知ったことで、改めて教員採用選考試験を受験し、高等学校（英語）の教員になりました。

この仕事に就いて良かったと思うとき

島原高校で英語を教えるようになり3年。素直な生徒が多く、一生懸命で真面目な子ばかり。「英検に受かった」「大学に合格した」といった喜びの報告を受けることがうれしいです。海外で働きたい、留学してみたいと思う子どもが増えてくれるよう、自分の経験したことを伝えていきたいです。

英語の上達法、勉強法は

押さえるべきことは二つ。一つは「英検に合格する」「TOEICで現在より高いスコアを取る」といった具体的な目標を決めることです。もう一つは、毎日コツコツと学習を続けること。自分のペースで継続することが大切です。途中で伸び悩んでいると感じても、あきらめなければ確実に英語力は向上しています。